

会員数 59名 出席者42名・欠席者13名・免除会員6名
欠席者 天野・麻田・和泉享・神余・岸上・松山・加内・中野和・中野昌
大山・曾川・谷本・横田-会員

前々回出席率 72.88%(7/14)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 和泉 清憲
幹 事 細谷 誠
会報委員長 大西 信亮

お知らせ

- 8月のプログラム
 - 4 (No.1)-クラブフォーラム
 - 11 (No.2)-休会
 - 18 (No.3)-60周年特別委員会
 - 25 (No.4)-夜間例会

- ニコニコBOX;
よいことがありました
秋山憲夫君
100%出席ありがとうございました
岡田君

<ニコニコ会計累積/¥80,000>

- がんばるBOX;
早退します
谷川君
丸亀RC60周年記念事業の一つ
である市民講座の講師を快く
引き受けてくださった会員の
皆様ありがとうございました
橘君
非常持ち出しセットありがとう
ございました
塩田君

<がんばる会計累積/¥36,000>

例会場・事務局 丸亀市塩飽町50-3 丸亀プラザホテル内

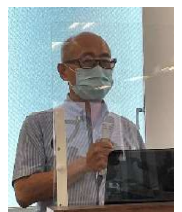
■会長挨拶

今日は少し前のことになるのですが、私の友人の話をいたします。
中高と同級生、同じ吹奏楽部でいたこともあって仲のいい友人、彼は愛媛大学を卒業後、高知で教員、塾の経営をしていたのですが、糖尿病を患い丸亀に戻り、当時小学生だったうちの息子を含め、家庭教師をしていました。(半部先生の話、娘のピアノの先生は藤井さんのお母さん、娘のレッスン時間の前の時間帯は中野美奈子さん)。2005年、そんな彼から、「腎臓移植がしたい」と突然言われました。ちょうど修復腎移植の問題がマスコミを騒がせ始めた時期です。もっとも彼は自分の不摂生から糖尿病、腎不全、人工透析、母親の腎臓を移植して失敗、また人工透析、脳梗塞、麻痺、右足の壊死・切断と困難な状況にありましたが、宇多津小学校で車椅子の教師として教壇にやっと立って復帰できた頃だったので、とても驚きました。彼は非常にわがままで頑固な性格、よく言えばマイペースで意志が強い。透析で食事制限があるにもかかわらず、コンビニのから揚げが食べたいと言ってみたり、丸亀城の天守閣に行きたいと言いつつ出したり、さすがに見返り坂の途中で車椅子を押して登るのを断念しました。そんな彼からの言葉に私は猛反対しました。母親の腎臓を移植して失敗している彼は、国内での移植順が回ってくることはほぼ不可能でした。どこで移植するの？お金は？。結局、横浜で薬局を営んでいる同級生に相談し、患者さんと中国で移植をして成功した人がいるとのことで、その道を選択することを彼は決断しました。僕はそれでも、まだ途上であった中国での腎移植はリスクが大きいし、死刑囚の臓器を切り売りするような噂もあり、透析をしながら生活をしている人もたくさんいますし、何より自分の不摂生が招いた自身の体のこと、カンパを募るなど虫が良すぎると最後まで反対しました。命のこと、平等、身障者、倫理、様々なことを悩み彼と話しました。移植費用には当時で約700万円ほどかかり、アメリカで行う1200万円に比べれば安いものの、彼は貯金ZERO。彼や彼の母の願いを聞き、カンパをすべく、中高の同級生や吹奏楽部の先輩後輩、愛媛大学のオーケストラ部の方々に「励ます会」への参加をお願いしお金を募り、ほぼ目標額が集まりました。現金書留に添えられた同級生の手紙に当時は本当に涙しました。2006年6月、関空まで彼と彼のお母さんを送り、彼は中国の杭州へ。ちょうど16年前の昨日、7月27日、彼は渡航から一月後、中国で手術を行いました。しかし祈りもむなしく、術後の免疫抑制が上手くいかず、失敗。動かない腎臓を4つ抱えた彼を友人が杭州まで迎えに行き、関空からは私が連れて戻りました。労災病院の西先生に頼み込んでそのまま深夜に入院。それからの彼の苦難と、彼が見つけた新たな戦いについては、また次回お話しします。この移植までのことや彼の新たな戦いを通して、私自身の人生観が変化し、またロータリーに入会を決断することに、少なからず影響を得ることになりました。

■例会事業;クラブフォーラム;出席委員会 森高出席委員長

59年度出席率年間100%表彰者は次の方々です。記念品は非常持ち出し9点セットです。

秋山憲夫、秋山恒嘉、藤井紀子、福田洋子、古川芳久、東原隆啓、細谷 誠、飯尾浩二、稲田達典、石合由明、和泉清憲、森高克彦、夏見良宏、岡田将一郎、大熊一正、斎賀 護、四宮誠一、塩田 等、陶国栄帰、富田隆造、山田俊文、山内孝茂、山本広之、山本由臣、横田龍男、吉田正人 計26名



(裏へ続く)

本日は出席委員会の役目や出席率の考え方等について皆様のご意見を頂きたい。
出席委員会は皆さんが本会場に入場して出席帳に名前を記入します。それを基に
チェックし、会員の名簿に記入します。それから下記の計算式により出席率を計算し
ます。

・出席計算会員数 = 会員総数 - 出席免除会員数

・本日会場出席率 =
$$\frac{\text{本日会場出席者}}{\text{出席計算会員} + \text{出席免除会員の内本日出席者数}}$$

この出席率の計算式で計算し、例会の最後に報告します。以前は本日の出席率の報告
の後、前々回の出席率を報告していましたが、昨年度からメイクアップ可能期間がその
年度内となりましたので、前々回出席率は報告いたしません。

私は出席委員長を引き受けましたが、地区へ出席報告がいらなくなった、ということもあ
り出席委員会も必要ないように思えてきました。今までのロータリークラブの考え方は100
%出席が原則当たり前でありましたが、近頃は名前を書けば出席となるような形が形骸
化になっており、私は疑問に思っています。出席に関する考え方を教えていただきたい。

【和泉会長】

ロータリークラブには定款と細則があります。定款は規定審議会で決定した事項を各ク
ラブに通知され、定款の変更・修正を行い実行されています。数日前にも組織規定の決
定報告書が届いています。その中に地区への出席率の報告する義務はなくなったことが
ありましたが、他の会長等に質問してみると、出席に関する考え方は従来通りで大きく変
えるつもりはなく、魅力ある例会を開催し、会場で顔を合わせて実施するのが基本です。
定款の出席の扱いは直接ここへ来るか、電話か、オンラインで出席することになっている。
本クラブも出席するという考え方が形骸化することのないように、コロナ等の理由で会場
出席が困難な方はオンラインの形でカバーし、出来る限りみんなで開催をして魅力のある
クラブにしていきましょう！森高委員長、よろしくお願いします。

【森高委員長】

会長の話聞き、安心を致しました。例会に出席してみんな話をする事により、ク
ラブの良さを分かり合えることになると思います。これからも会の最後には出席率の報告
をして会を閉めたいと思います。有難うございました。

■会員自己紹介

丸亀ロータリークラブ第60年度会長

和泉清憲(いずみきよのり)

会社名: 中央電業株式会社

事業内容: 電気設備工事、消防施設工事、空調換気設備工事、
給排水衛生設備工事、情報通信工事、ITソリューション事業

休日農家をしており、2反ほどですが化学肥料を使わず無農薬で
お米を作っています。無心で汗を流して草刈りや庭の手入れをする

のは、意外とストレス解消になったりします。庭には結婚記念日に毎年買っている薔薇を
植えているので、春先は特にキレイです。結婚35年、メモリアルキャンドルを燃やしていま
す。何事もやらずに諦めることが嫌いで、つつい仕事膨らんで後悔します。

